

本調査研究はモーターボート競走公益資金  
による財団法人日本船舶振興会の補助金を受けて  
実施したものです。

# 東九州中核ポート化を目指した大分港の 海上輸送網整備のあり方に関する調査研究

— 中間報告 —

平成 6 年 3 月

財団法人 九州海運振興センター

## は し が き

本報告書は、当センターが『財団法人 日本船舶振興会』の平成5年度から2ヵ年にわたる補助事業として実施した「東九州中核ポート化を目指した大分港の海上輸送網整備のあり方に関する調査研究」の平成5年度研究成果を中間報告書としてとりまとめたものであります。

大分港は、昭和39年に大分地区が新産業都市の指定を受けて以来、近代的工業港として発展してきました。また、海上旅客輸送においては、四国・関西方面にフェリー航路が開設され、その輸送実績は年々増加傾向にあります。

大分港を取り巻く環境は、九州横断自動車道長崎大分線や北大道路の全通を間近に控える一方、全国的にはトラックによる幹線輸送を鉄道や海運へシフトするモーダルシフトの推進が求められていることから、大分港には、陸上交通体系と海上交通体系の結節する東九州の拠点港としての整備が期待されています。

また、新たな地域活性化の方策として、第二国土軸構想（豊予海峡ルート）や東九州軸活性化プランが推進されており、地理的に両者の交差するところに位置する大分港は、これらの結節点としての役割を果たすことが求められています。

こうしたことから、大分港の東九州中核ポート化を検討するにあたり、本年度は国内輸送に焦点を当て、九州の荷主企業へのアンケート調査および物流業者へのヒアリング調査を実施し、調査研究を進めました。まず、大分県を中心とした物流・人流の実態を把握したうえで、大分港を中心とした陸上輸送体系のあり方および海上輸送体系のあり方について提案し、これを前提とした貨物・旅客の将来輸送需要を検討しました。さらに海上輸送網形成の戦略を検討し、その実現のために大分港が備えるべき機能・施設等について提案しております。

次年度は国際輸送について検討したうえで、本年度の調査成果を踏まえ、大分港の東九州中核ポート化のあり方をさらに詳細に検討することとしております。この報告書が関係者の方々にいささかなりともご参考になれば幸いに存じます。

おわりになりましたが、本調査研究をとりまとめるにあたって終始ご指導、ご協力を頂きました大分大学田原栄一教授をはじめ委員各位、関係官公庁並びに調査にご協力頂きました関係の方々に、改めてお礼を申し上げます。

平成6年3月

財団法人 九州海運振興センター  
会 長 邑 本 義 一

『東九州中核ポート化を目指した大分港の海上輸送網整備のあり方に関する調査研究』

委員名簿

(順不同 敬称略)

|      |        |                     |
|------|--------|---------------------|
| 委員長  | 田原 栄一  | 大分大学経済学部教授          |
| 委員   | 堀川 洋   | 第四港湾建設局企画課長         |
| 〃    | 船越 寛三  | 三井物産(株)九州支社運輸部長     |
| 〃    | 福岡 正躬  | 日本郵船(株)九州支店長        |
| 〃    | 渡辺 豊   | 大阪商船三井船舶(株)九州・門司支店長 |
| 〃    | 香椎 裕人  | 日本開発銀行福岡支店次長        |
| 〃    | 秋月 睦男  | 大分商工会議所副会頭          |
| 〃    | 成富 信光  | 大分県倉庫協会会長           |
| 〃    | 疋田 功   | 大分県港運協会会長           |
| 〃    | 増井 義己  | 大分県海運組合会長           |
| 〃    | 足立 颯   | (社)大分県トラック協会会長      |
| 〃    | 前田 徳男  | (株)ダイヤモンドフェリー常務取締役  |
| 〃    | 木内 喜美男 | 大分県企画総室長            |
| 〃    | 永石 晏嗣  | 〃 土木建築部長            |
| 〃    | 惟村 正弘  | 九州運輸局企画部長           |
| 〃    | 山口 迪   | 〃 運航部長              |
| 幹事   | 二見 哲夫  | 大分県企画総室総合交通対策局長     |
| 〃    | 寛 隆夫   | 〃 土木建築部港湾課長         |
| 〃    | 谷 繹義   | 九州運輸局大分海運支局支局長      |
| 〃    | 三宅 徹   | 〃 企画部貨物流通企画課長       |
| 事務局  | 押井 和徳  | 九州運輸局企画部貨物流通企画課専門官  |
| 〃    | 甲斐 芳人  | 〃 〃 流通企画第一係長        |
| 〃    | 吉村 悦男  | (財)九州海運振興センター調査役    |
| 作業協力 | 鉄本 哲彦  | (株)三和総合研究所主任研究員     |
| 〃    | 金岡 省吾  | 〃 研究員               |
| 〃    | 原田 昌彦  | 〃 研究員               |
| 〃    | 安井 緒抄美 | 〃 研究員               |

『東九州中核ポート化を目指した大分港の海上輸送網整備のあり方に関する調査研究』  
旅客流動検討小委員会委員名簿

(順不同 敬称略)

|      |        |                  |
|------|--------|------------------|
| 委員長  | 田原 栄一  | 大分大学経済学部教授       |
| 委員   | 秋月 睦男  | 大分商工会議所副会頭       |
| 〃    | 香椎 裕人  | 日本開発銀行福岡支店次長     |
| 〃    | 黒木 雅也  | 九州旅客船協会連合会専務理事   |
| 〃    | 天谷 直昭  | 大分県企画総室次長        |
| 〃    | 惟村 正弘  | 九州運輸局企画部長        |
| 幹事   | 三宅 徹   | 九州運輸局企画部貨物流通企画課長 |
| 事務局  | 押井 和徳  | 〃 貨物流通企画課専門官     |
| 〃    | 甲斐 芳人  | 〃 〃 流通企画第一係長     |
| 〃    | 吉村 悦男  | (財)九州海運振興センター調査役 |
| 作業協力 | 鉄本 哲男  | (株)三和総合研究所主任研究員  |
| 〃    | 金岡 省吾  | 〃 研究員            |
| 〃    | 原田 昌彦  | 〃 研究員            |
| 〃    | 安井 緒抄美 | 〃 研究員            |

## 【目 次】

|                                      |     |
|--------------------------------------|-----|
| 序 章 調査の概要 .....                      | 1   |
| 第1章 大分県・大分港の概要と目指すべき将来像の設定 .....     | 9   |
| 1 大分県の地理的特性と大分港の現況 .....             | 9   |
| 2 大分港を取り巻く交通環境の現状と将来 .....           | 18  |
| 3 大分港の目指すべき将来像の設定 .....              | 23  |
| 第2章 大分県を中心とした国内輸送の実態把握 .....         | 27  |
| 1 大分県を中心とした国内貨物流動の実態 .....           | 27  |
| 2 ターゲット品目の設定とその輸送特性 .....            | 44  |
| 3 大分県を中心とした国内旅客流動の実態 .....           | 53  |
| 4 大分県における旅客航路網の実態 .....              | 56  |
| 5 大分港の課題・問題点 .....                   | 61  |
| 第3章 東九州軸形成のインパクトと陸上輸送体系の整備のあり方 ..... | 65  |
| 1 計画されている陸上輸送体系の整備のインパクト .....       | 65  |
| 2 今後期待される陸上輸送体系の抽出 .....             | 67  |
| 3 陸上輸送体系整備のあり方 .....                 | 68  |
| 4 陸上輸送体系整備の効果 .....                  | 70  |
| 第4章 第二国土軸形成促進を担う海上輸送体系のあり方 .....     | 73  |
| 1 貨物輸送面における海上輸送体系のあり方 .....          | 73  |
| 2 旅客輸送面における海上輸送体系のあり方 .....          | 78  |
| 第5章 将来貨物・旅客輸送需要の想定 .....             | 81  |
| 1 将来貨物輸送需要の想定 .....                  | 81  |
| 2 将来旅客輸送需要の想定 .....                  | 105 |
| 第6章 国内輸送を支援する東九州中核ポートのあり方 .....      | 125 |
| 1 大分港の位置づけの明確化 .....                 | 125 |
| 2 大分港の整備コンセプト・整備方針の策定 .....          | 127 |
| 3 国内海上輸送網の形成可能性とその戦略 .....           | 135 |
| 4 必要となる機能・施設展開の想定 .....              | 151 |
| 第7章 実現化にむけた今後の課題・問題点 .....           | 157 |
| 資料編 アンケート調査結果 .....                  |     |

詳細は当センターへお問合せ下さい

**(財)九州運輸振興センター**

電話 : 092-451-0469

e-mail : info@kyushu-transport.or.jp